

月例報告書

10月

新しいセメスターが始まりました。気温はすっかり冬模様。日差しの出る日は温かいけど、朝夜はダウン必須な季節になりました。

<une promenade>

休日、何もない日。今月はトラムの定期を買わないことにしたので、買い物ついでにお散歩に出ました。何度も歩いた道はそろそろ見飽きてきた気がします。それでもまだまだ歩いたことのない道やブティックは沢山です。ディジョンにはブティックや店の他にも美術館や公園など楽しめることがたくさんあります。この日は、一度行ったことはあるけどまだ全部見ることができていなかった美術館にもう一度行きました。初めていったときはまだ館内の様子をあまりきちんと把握できていなかったんで、回れていない棟がありました。この美術館は無料で入れて無料で作品を見ることができます。ゆっくりとひとつひとつの作品を眺めながら、新しい発見をしていくのはとても刺激的でした。美術館内にあった作品は絵画だけでなく、彫刻やタピスリーなどもありました。ディジョンで活躍したアーティストの作品は街のどこかで必ず見かけたもので、見ていて楽しくなりました。



ちなみに美術館や映画館などディジョンの街のアクティビティ施設が割引できるカードを大学でつくることができます。発行に 5€ ぐらいかかりますが、結構お得な値段で見れるのだそう。私は作っていません。笑

<un concert à Paris>

10 月の中頃にパリで羊文学というアーティストのコンサートがありました。日本人？と思われる方もいると思いますが、そうです笑、日本人です。私の大好きなアーティストがヨーロッパでツアーをしました。日本だとチケットをとるのが難しくて一度も行けたことはなかったのですが、ここでは簡単にチケットをとることができて、しかも小さなライブハウスで！！フランスのライブハウスはどのような感じなのだろうと思っていましたが、日本とあまり変わらず、開場時間ごろに会場に行ったら、既に列ができていました。しかし、日本と違うところが一つだけありました。それは、出演アーティストが演奏する前に、広告も兼ねてその地域で活躍するアーティストが 30 分だけ演奏するのです。そんなことが起こるとは一切思ってもいなかったんで、パリからディジョンに帰るバスを 23 時頃にとっていた私

は、これではバスの時間に間に合わないかもしれないと不安になりました。演奏の後に 30 分転換が入り、結局始まったのは 21 時、開演時間の 1 時間後でした。

それでも、目の前で演奏を聴くのはとても感動しました。好きな曲、新しい曲、人気な曲、特にアニメ呪術廻戦の ED 曲は大盛り上がりでした。目の前で踊る 3 人組のお客さんが可愛かったです。日本人のアーティストのライブに来るぐらいだから、日本のことが好きなようで、簡単な日本語を話しているお客さんがたくさんいました。まさかフランスで日本人アーティストのコンサートに行くだなんて思ってもいなかったので、とても思い出に残る一日となりました。

< l' échange linguistique >

10 月から前ディジョンに留学していた先輩が始めた言語交流会を再開しました。あまりイベントを主催することには慣れていないので、何をしようかいろいろと考えましたが、とりあえず一度話してみようと、人を集めたところ、一人だけ来てくれました。初めてだから仕方ないだろうと思っていましたが、その人は先輩たちがいたときにも来てくれていた人で、また再開してくれて嬉しいと伝えてくれて私も嬉しい気持ちになりました。それから一週間に一度のペースで続けていますが、新しい人も毎回来てくれて、毎回いろいろな会話ができてとても楽しんでいます。今は住んでいるレジデンスのロビーで行っていますが、そのうち参加してくれる人が安定してきたら、カフェに行ったり、街を散歩したりしても楽しそうだなといろいろ考えています。



こんな感じであっという間に日々は過ぎ、留学してから 9 か月ほど経ちました。あっという間ですが、残りも頑張って、楽しんでフランス語を勉強しようと思います。